

妊娠・出産

●問い合わせ こども課母子保健係 (☎0866-92-8261)

妊娠届出、親子健康手帳の交付

妊娠が分かったら早めに、こども課へお越しください。親子健康手帳・母子保健ガイドを交付します。交付時には、母子保健コーディネーターが、妊娠中からさまざまな制度等の案内や健康、子育てに関することまで相談に応じています。

また、継続的な「伴走型相談支援」と、出産・育児用品購入等の経済的負担を軽減するための「経済的支援」を目的とした「総社市出産応援給付金支援事業」を行っています。

※持参物…妊娠届出書または出産予定日が分かるもの（医療機関発行）、本人確認書類、口座番号の分かるもの。



妊婦健康診査



妊婦健康診査費用を助成します。親子健康手帳交付時に親子健康手帳の別冊(母子保健ガイド)と一緒にお渡ししています。

妊婦一般健康診査 14 回分と、超音波検査の 4 回分、血液検査の 2 回分、クラミジア抗原検査、GBS 検査の妊婦健康診査依頼票（無料受診券）などをつとじていますので利用しましょう。なお、検査内容によっては自己負担が必要になります。

助産所（院）または里帰りなどで県外の医療機関で妊婦健康診査を受ける場合は、受診後に費用（または費用の一部）を市に請求できます。

詳しくは、こども課母子保健係までお問い合わせください。

初回産科受診料助成支援事業

低所得の妊婦の経済的負担軽減を図るため、初回産科受診料（または受診料の一部）の助成を行い、市が医療機関と連携して支援を行います。



プレママ・プレパパタイム

妊娠している女性と家族を対象に「プレママタイム」「プレママ&パパタイム」を、つどいの広場(p.18)で開催しています。

妊娠中から子育て中まで、助産師や母子保健コーディネーターが相談に応じています。



総社市で実施している費用助成事業

※医療機関の所在地により助成方法が異なります。市ホームページでご確認ください

●問い合わせ こども課母子保健係 (☎0866-92-8261)

風しん予防接種費用助成

妊婦への風しん感染を予防するために、風しん予防接種費用の一部を助成しています。

【対象者】 妊娠を希望する女性とその夫か、妊娠している女性の夫で、次のいずれかの条件を満たす人

(1) 昭和 49 年 4 月 2 日から平成 2 年 4 月 1 日生まれの人

(2) 平成 2 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、風しん抗体価が低いと判定された人

【助成額】 上限 3,000 円 ※生涯に 1 回限り助成

【申請期限】 令和 7 年 4 月 11 日(金) (令和 6 年 4 月 1 日(月)から令和 7 年 3 月 31 日(月)までの接種分)



HPV (ヒト・パピローマウイルス) 検査費用助成

子宮頸がんの早期発見のために、HPV検査費用の一部を助成しています。

【対象者】 妊婦健康診査 1 回目を受診する妊婦（妊娠届時に受診券を交付）

【助成額】 2,600 円（検査費用の約半額）



生殖補助医療・不育治療等の費用助成

生殖補助医療・不育症のために子どもをもつことが困難な夫婦に対し、生殖補助医療・不育症の治療等に係る費用の一部を助成します。対象要件がありますので、詳しくはこども課母子保健係までお問い合わせください。

